



2026 年 2 月 17 日

デニースジャパン、国連 WFP 協会へ募金を寄付

—「国連 WFP 協会」様から感謝状をいただきました—

株式会社デニースジャパン(本社:東京都千代田区、代表取締役:小松雅美)は、2025 年 9 月 1 日から 11 月 30 日までの 91 日間、全国のデニース 314 店舗で実施しました店頭募金活動において、お客様ならびに従業員より寄せられた募金、総額 1,045,853 円を、国連 WFP の日本における公式支援窓口である特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画 WFP 協会(国連 WFP 協会)へ全額寄贈しました。

2026 年 2 月 4 日には、国連 WFP 協会へ募金を届け、寄贈式を行いました。

【国連 WFP の活動について】

国連 WFP は、飢餓のない世界を目指して活動する国連唯一の食料支援機関です。紛争や気候変動、経済ショックなどにより深刻な食料危機に直面する人々に、命を救う食料支援を届けています。現在、120 以上の国と地域で活動を展開し、2024 年には世界中で約 1 億 2,400 万人に食料支援を実施しました。

主な活動内容は以下の通りです。

緊急食料支援: 紛争や自然災害などの緊急事態において、最も脆弱な人々に食料を迅速に届けます。

栄養支援: 妊婦や授乳中の母親、乳幼児への栄養強化食の提供を通じて、栄養不良の改善と長期的な健康をサポートします。

学校給食支援: 開発途上国の子どもたちに学校給食を提供することで、教育機会の向上と栄養状態の改善を同時に図ります。

自立支援: 地域社会の回復力を高めるため、持続可能な農業技術の普及や、生計向上プログラムを支援し、長期的な食料安全保障の確立を目指します。

【デニースジャパンの取り組み】

デニースジャパンは、フードサービス業として「食」に関連した社会貢献活動に賛同し、継続的に支援を行っています。今回の募金活動を通じて、お客様、従業員と共に、世界中の飢餓に苦しむ人々への支援に貢献できました。

今後も、デニースジャパンは、お客様と共に事業活動を通じた社会的課題の解決に積極的に取り組んでまいります。



2026 年 2 月 4 日(水)に二番町本部にて、青木事務局長に目録を進呈、感謝状をいただきました。

